



2024年5月28日

各位

会社名 **株式会社 MORESCO**  
代表者名 代表取締役社長 両角元寿  
(コード番号 5018 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役上席執行役員 藤本博文  
TEL 078 - 303 - 9220

(訂正・数値データ訂正)  
「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年4月12日に発表した「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、下記のとおり一部訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データ(XBRLデータ)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、連結キャッシュ・フロー計算書の一部に誤りがあったため、これを訂正するものです。

2024年2月期に実施いたしました企業結合(持分法適用関連会社の子会社化および事業譲受)に係る現金及び現金同等物の増減に関して誤りがあることがわかりました。これにより、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「売上債権の増減額(△は増加)」、「棚卸資産の増減額(△は増加)」および「その他」、ならびに「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「有形固定資産の取得による支出」、「事業譲受による支出」および「新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額」をそれぞれ訂正いたしました。

2. 訂正の内容(訂正箇所には下線を付しております。)

サマリー情報 1ページ

1. 2024年2月期の連結業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年2月期	百万円 <u>2,675</u>	百万円 <u>△4,222</u>	百万円 2,819	百万円 5,566
2023年2月期	515	△1,172	1,227	4,186

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年2月期	百万円 <u>2,934</u>	百万円 <u>△4,250</u>	百万円 2,819	百万円 5,566
2023年2月期	515	△1,172	1,227	4,186

○添付資料3ページ

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて 1,380 百万円増加し、5,566 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは 2,675 百万円の収入(前期は 515 百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは 4,222 百万円の支出(前期は 1,172 百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは 2,819 百万円の収入(前期は 1,227 百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入による収入等によるものです。

【訂正後】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて 1,380 百万円増加し、5,566 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは 2,934 百万円の収入(前期は 515 百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは 4,250 百万円の支出(前期は 1,172 百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは 2,819 百万円の収入(前期は 1,227 百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入による収入等によるものです。

○添付資料12ページ

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,046	2,055
減価償却費	1,236	1,188
減損損失	—	31
持分法による投資損益 (△は益)	△148	△314
有形固定資産売却損益 (△は益)	△10	△9
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△225	△502
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△66	36
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	3
受取利息及び受取配当金	△40	△47
支払利息	13	12
売上債権の増減額 (△は増加)	△570	612
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△798	30
仕入債務の増減額 (△は減少)	727	△430
負ののれん発生益	—	△285
その他	81	897
小計	1,242	3,279
利息及び配当金の受取額	123	126
利息の支払額	△13	3
法人税等の支払額	△837	△733
営業活動によるキャッシュ・フロー	515	2,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	282	—
有形固定資産の取得による支出	△1,283	△2,500
有形固定資産の売却による収入	10	41
無形固定資産の取得による支出	△60	△265
投資有価証券の取得による支出	△104	△5
事業譲受による支出	—	△1,224
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△232
その他	△16	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,172	△4,222
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,884	271
長期借入れによる収入	500	3,536
長期借入金の返済による支出	△443	△575
自己株式の取得による支出	△194	—
配当金の支払額	△372	△369
非支配株主への配当金の支払額	△111	△19
その他	△36	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,227	2,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△123
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	532	1,149
現金及び現金同等物の期首残高	3,654	4,186
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	231
現金及び現金同等物の期末残高	4,186	5,566

## 【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,046	2,055
減価償却費	1,236	1,188
減損損失	—	31
持分法による投資損益 (△は益)	△148	△314
有形固定資産売却損益 (△は益)	△10	△9
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△225	△502
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△66	36
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	3
受取利息及び受取配当金	△40	△47
支払利息	13	12
売上債権の増減額 (△は増加)	△570	623
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△798	44
仕入債務の増減額 (△は減少)	727	△430
負ののれん発生益	—	△285
その他	81	1,133
小計	1,242	3,538
利息及び配当金の受取額	123	126
利息の支払額	△13	3
法人税等の支払額	△837	△733
営業活動によるキャッシュ・フロー	515	2,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	282	—
有形固定資産の取得による支出	△1,283	△2,452
有形固定資産の売却による収入	10	41
無形固定資産の取得による支出	△60	△265
投資有価証券の取得による支出	△104	△5
事業譲受による支出	—	△1,300
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△232
その他	△16	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,172	△4,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,884	271
長期借入れによる収入	500	3,536
長期借入金の返済による支出	△443	△575
自己株式の取得による支出	△194	—
配当金の支払額	△372	△369
非支配株主への配当金の支払額	△111	△19
その他	△36	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,227	2,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△123
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	532	1,380
現金及び現金同等物の期首残高	3,654	4,186
現金及び現金同等物の期末残高	4,186	5,566

以 上